



うずしお

6月

「夏は夜 月の頃はさらなり」

6月19日の新聞に、伊予市立中山小学校の児童がホタルの飼育活動に挑戦（今回は飼育されているホタルに与えるカワナナの採取）していることが紹介されていました。幼虫時代を水中で過ごす水生ホタルは世界で10種類ほど、そのうち日本にはゲンジボタル、ヘイケボタル、クメジマボタルが生息しており、これら3種の幼虫はモノアラガイやカワナナ、タニシなどの淡水生巻貝類を捕食することから、今回の児童の活動につながるということです。ホタルは古くから日本に生息する昆虫で、2年生は最近、国語科の授業（枕草子）で学習しましたね。

今は絶滅危惧種的な生物になり飼育もされるようになっていますが、4～50年前、梅雨時期になると、水田や川原でホタルの姿を比較的簡単に見つけることができていました。幻想的ではありましたが、今ほど貴重ではありませんでした。ですから、学校での学習活動になることもなかったように記憶しています。

大島中1年生で取り組んでいるアマモの再生、これも私が子供の頃は藻場（もば）と呼んで潮の引いた時間帯であれば普通に目に見ることができていました。時代や環境の変化といえはそれまでですが、技術科の栽培にしても自然を守る活動にしても、昔は日常の一つで学校の学習内容ではなかったように思いますが、ICTに囲まれた現代の子供たちの生活環境では、教育の場で学ぶしか方法がなく、現代の学校教育における大切な学習内容でもあります。

さて、ここからが本題です。自宅前に休耕田が隣接しており、今年初めてホタルを発見しました。飼育したわけでなく、自然発生のため乱舞するほどでもなく、目を凝らしてようやく見付けられる程度ですが、清少納言になったつもりで午後9時前後は鑑賞会の毎日です。

「やみもなほ、螢の多く飛びちがいたる。ただ一つ二つなど、ほのかにうち光りて行くもをかし」

大島中校長

3年生 福祉体験学習

5月13日から6月19日にかけて、今治市社会福祉協議会吉海支部・宮窪支部様、地域サポーター様等のご協力を得て福祉体験学習を行いました。生徒たちは、福祉に関する講義や車いすやブラインドサッカー等の体験活動を行いながら、周囲のために自分たちでできることを考え、今後の生活で実践していこうという意欲が高まりました。ご協力くださった皆様方、ありがとうございました。



令和8年度今治・越智中学校総合体育大会を終えて

6月2日から開催された「今治・越智中学校総合体育大会」および「東予地区中学校総合体育大会」において、本校の生徒たちが素晴らしい活躍を見せてくれました。その結果、バレーボール部、軟式野球部、剣道部（男子団体・男子個人1名）、陸上競技部（6名）が、見事「愛媛県中学校総合体育大会」への出場権を獲得しました！

惜しくも県大会出場を逃した部活動も含め、すべての選手が最後まで粘り強く戦い抜きました。これまで支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、温かいご声援を本当にありがとうございました。



○ 主な結果 おめでとうございます！！

バレーボール部		優勝	軟式野球部		準優勝	剣道 男子団体		準優勝
剣道 男子個人	2年生男子	3位	陸上競技	1年女子 100m 走	1年生女子	3位		

親子レクリエーション大会

6月14日に親子レクリエーション大会としてモルックを行いました。今年度より生徒・保護者・教職員それぞれがチームを編成し、親睦を深めました。結果は2年生チームが優勝し、たくさん笑顔が見られた一日となりました。



1年生 宿泊体験学習



6月18日と19日の2日間、国立大洲青少年交流の家において集団宿泊研修を行いました。1日目は、カヌー体験とエアロビクス、2日目はユニカールとスポーツライミングを行いました。活動を通して得た学びと仲間との絆を今後の生活に生かしてください。